

いきいき わくわく きうきう

意 和 気 チャレンジプラン

学習習慣

学習	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中 学 生
筆記用具	○鉛筆、ペン、消しゴム、定規、その他（授業に必要なもの）を備えている。 ○鉛筆1本（しっかり削られた）、消しゴム1個、定規1つ、赤鉛筆1本、青鉛筆1本を決められた位置に準備する。		○学習活動での表現に適した筆記用具を選択し、準備する。	
学習の準備	○忘れ物をしない。 ○机・ロッカーの整理整頓をする。 ○次の学習の準備をして休み時間に入る。 ○時計を見て、2分前には教室に入り、自分の席につく。 ○教科書・ノートを開いて、すぐ使えるようにする。		○宿題等は前日中に完成する。 【ノーチャイム制】 ○始業1分前には着席し、次の学習に入る。 ○机・ロッカー等の整理整頓	
心	○椅子に深く腰をかけ、背筋を伸ばして座る。 ○立つときはひざをしっかり伸ばし、つくえやいすに手をつかないで立つ。 ○いすは音を立てないように手で引く。 ○消しかすはゆかにこぼさないでつくえのすみに集めておき、休み時間にまとめる。 ○教室を移るときはほかの学級にめいわくをかけないように、すばやく無言で移動する。	○心を込めて学習の挨拶をする。 ○「黙想」を通して、全校生徒が心を一つにし、清々しい落ち着いた気持ち大切にする。 ○自問（自分の心に問い合わせること）を通して、自分が目指す理想の姿を明確して行動する。		
話す	○元気よく返事をする。 ○語尾まではっきり発言する。 ○すばやく、場に合った声の大きさで「はいっ」とへんじをする。 ○話すときは、自分から一番はなれている人にも聞こえるように、はっきりと話す。 ○教科書などを読むときは、背すじをのばし、両手でしっかりと本を持って読む。 ・みんなのほうを聞いてはなす。 ・「です」「ます」をつかってはなす。 ・じゅんじょがわかることばをつかう。	○聞き手を向き、その場にあった声で話す。 ○話形を基本にして、時や場、相手に合った話し方を心がける。 ○他の発表をよく聞き、自分との相違点をはっきりさせて発表する。 ・立場をはっきりさせて話す。 ・説得するために話す。 ・内容を構成しながら話す。 ・身振り手振りや抑揚などを交えながら表現力豊かに話す。 ・結果を分析しながら話す。 ・他の意見を要約しながら話す。 ・他の意見を自分の言葉に置き換えて話す。		
聞く	○聞くときは、話している人の方に体を向け、目を見て聞く。 ○話し手を向き、最後までしっかりと聞く。 ○大事なことは何かを考えながら最後までだまって聞く。 ・どんななしをしているかわかる。 ・めをみてうなづきながら聞く。 ・「おなじ」「ちがい」をはっきりさせる	○聽く＝「耳を傾け、相手の心に寄り添いながら聞く」 ○間違えた人の意見も大切にする。 ○必要に応じてメモをとりながら聞き取り、反応する。 ○自分の考えと対比させながら真剣に聞く。 ・要点をメモする。 ・聞いたことに質問したり、感想を話したりする。 ・にているところやちがうところを考えながら聞く。	・正確に聞く。 ・要約しながら聞く。 ・励まし、勇気付けながら聞く。 ・良質の批判をしながら聞く。 ・相手と共に創しつつ聞く。	
書く	○書くときは足のうらをゆかにつけ、背すじを伸ばして書く。 ○板書や友だちから学んだことは、ていねいにノートやシートにまとめる。 ○その時間にわかったことや、課題についてのまとめなどを、整理して話したり書いたりする。 ・じゅんじょよくかく。 ・「だれが」「どうした」があうようにかく。	○丁寧かつ素早く書く。 ○板書されたことに自分の考えを加えながら工夫してノートにまとめる。 ・文章全体の構成を考えて書く。 ・事実と感想、意見とを区別して書く。 ・書く目的や意図、相手に応じて文章の種類を選択する。		
家庭学習	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中 学 生
時間	20~30分	40~50分	60~70分	80~160分
こんな風に：	☆自分から進んで学ぶ習慣を身につける。 ☆学校で学んだ内容を確実に定着する。 ○先生から出された学習内容（宿題） ○ノート学習（家庭学習）～日にちと学習内容を書くこと ○ミニテストに向けて練習する。 ○音読（3分くらい） ○暗算読み（足し算、引き算、九九、わり算など） ○テレビを見たり食べたりするなどの「ながら学習」はしない。	* 一 し 声 励 まかま しけし よをの う！ * 保 護 者 と し て 一 し 声 励 ま か ま しき し よ う ！ * 保 護 者 と し て	☆目標に向かって計画的に！ ☆部活動と家庭学習の両立！ ○宿題 ○自主学習 ・予習・復習 ・定期テスト等に向けて ・受験に向けて ○生活記録ノート	

いきいき わくわく きうきう

意 和 気 チャレンジプラン

生活習慣

生活	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中 学 生
あいさつ	○げんきにあいさつをしよう！	○進んで意識した気持ちのよいあいさつをしよう！	○相手を意識した気持ちのよいあいさつをしよう！	○時と場に応じた、さわやかなあいさつと返事をしよう！
身のまわり	○地域の人へ 来校してくれたお客様に ・才：「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」「おやすみなさい」「いただきます」「ごちそうさまでした」等 ・ア：「ありがとうございます」等 ・シ：「しつれいしました」等 ・ス：「すみません」「ごめんなさい」等	○家族に 友達に 先生に ○周の「人」「物」「使いやすさ」を考えて整理整頓をしよう。 ○自分の使う場所やみんなの場所を心を込めて掃除しよう。 「無言清掃（小）」「自問清掃（中）」		
寝る	○自分で使う場所をきれいにそうじしよう。	○自分で身だしなみを整えよう。	○時と場に合った服装を心がけ、状況を考えた社会のマナーとエチケットを身に付けて生活しよう。	
食事	○その日のうちに宿題や次の日の準備をすませよう。	○夜ふかしをしないで、9時には寝るようにしよう。	○規則正しい生活のリズムをつくろう。 ○十分な学習時間（宿題や自主学習）と快適な睡眠時間（8時間程度）を確保しよう。	
安全な生活ルールとマナー	○交通安全に気を配り、交通ルールを守って登下校しよう。 ○スクールバス利用のマナーを守ろう。 ○飛び出しを絶対にしない。 ○左右をしっかり確認してから道路を横断しよう。 ○自転車に乗るときも、交通ルールを守ろう。 ○自転車に乗るときは安全のため、ヘルメットを着用しよう。	※インターネットを使用した機器使用は午後8時（小）、9時（中）まで！	○携帯電話やスマート、通信機能付きゲーム機、コンピュータ等インターネットはルール（使用目的や時間、方法等）を決めましょう！	
	○子供だけで大型店に行かない。 ○危険な場所に近づかない、遊ばない。 ○危険な遊びをしない。 ○お金の貸し借りはしない。 ○いかのおすし「知らない人について行かない、知らない人の車に乗らない、大声で叫ぶ、すぐ逃げる、知らせる、」 ○行き先など（誰と、どこで、何を、いつまで）を告げて、決められた時刻まで家に帰る。 ○公共機関や公共施設では騒がず、ルールとマナーを守って利用しよう。	【保護者として】 * お金の管理をしっかりしましょう！		